

全議案を原案可決

今回可決された議案のうち、条例の改正については、地方公共団体の財政の健全化に関する法律が、本年四月一日から施行されたことに伴い、監査委員は地方自治法及び地方公営企業法に基づく決算時の審査と合わせて、新たに健全化判断比率等の審査が追加されたことによる条例の一部改正、非常勤消防団員等に係る損害賠償の基準を定める政令の一部改正に準拠し、非常勤消防団員等に対する損害補償に係る補償基礎額の加算額について、配偶者以外の扶養親族に係る加算額を、現行の二百円から二百十七円に引き上げるための条例の一部改正であり、それぞれ原案どおり可決されました。

平成二十年度土浦市一般会計補正予算については、歳入歳出それぞれ三千八百五十一万六千円を追加し、総額四百七十一億四千三百五十五万六千円とするものです。

歳出の主なものは、通称フルーツラインと呼ばれる市道新治北一八七号線の竜雲橋付近の法面崩壊箇所の緊急復旧工費をはじめ、消防団退職団員の増加に伴う退職報償金の増額計上、教育費では、本年三月に中村南五丁目及び荒川沖駅で発生した痛ましい事件を受け、児童及び教職員の安全確保のための学校フェンス設置工費の計上、小学校理科教育の充実・活性化や教員の理科指導力の向上を目的に、小学校五・六年生を対象とした理科支援員等配置事業費の計上、同じく小学校五・六年生を対象とした、外国の生活・文化に慣れ親しむ体験学習としての英語活動等国際理解活動推進事業費の計上、食育の充実を目的に、児童の食生活実態調査による課題把握や親子料理教室などを行う市町村食育モデル事業費の計上、小学校において環境保全に関する体験学習プログラムの研究を行う環境教育推進事業費の計上です。

また、社会教育費では、高津貝塚ふるさと歴史の広場において、展示コーナーの充実を図るため、遺跡発掘調査成果を検索・公開できるシステムの製作委託費及び視聴覚機器の購入費の計上であります。

歳入は、国・県の支出金や繰越金などの計上です。

その他、神立消防署に配備された化学消防ポンプ自動車

の更新、土地開発公社からの今泉霊園用地の取得、住宅公社からの瀧田地区団地スーパードロック用地の取得、市道路線の認定、市道路線の廃止などの議案を可決しました。

また、議会最終日に人事案件が提出され、副市長の選任が同意されました。

◇副市長 五頭 英明
(前収入役)

◆議会内人事◆

各常任委員会において、委員長及び副委員長の互選がありました。

◎総務委員会

委員長 荒井 武
副委員長 川原場明朗

◎文教厚生委員会

委員長 海老原一郎
副委員長 吉田千鶴子

◎環境経済委員会

委員長 小林 幸子
副委員長 井坂 正典

◎建設委員会(変更なし)

委員長 竹内 裕
副委員長 柳澤 明

永年在職議員表彰

全国市議会議長会、茨城県市議会議長会より、永年在職議員として三名の議員が表彰され、六月十日の定例会初日、議場において表彰状が伝達されました。

【議員在職三十年以上】

松 本 茂 男

【議員在職二十五年以上】

川 口 玉 留
久 松 猛



左から久松議員、松本議員、川口議員

請願・陳情 議決結果

受理番号	件名	上程年月日	議決年月日	結果
受理番号18	土浦市虫掛町区画整理についての陳情書	19.9.4	20.6.24	継続審査
受理番号20	ふれあいセンター「ながみね」の利用改善についての陳情書	19.9.4	20.6.24	不採択
受理番号4	土浦市の歴史的・文化的遺産の保存・活用について	20.3.4	20.6.24	採択
受理番号7	山ノ荘小学校地区ヘスクールバスの導入を求める請願	20.6.10	20.6.24	継続審査
受理番号8	「議会の表決において、各議員の賛否の姿勢を明確にするための『電子投票』を導入できるよう、『土浦市市議会会議規則』の改定を求める陳情書」	20.6.10	20.6.24	継続審査
受理番号9	「土浦市議会だより」編集に関する陳情書	20.6.10	20.6.24	継続審査
受理番号10	たばこ販売組合への補助金廃止を求める陳情	20.6.10	20.6.24	継続審査

お知らせ 請願・陳情の受け付け

市議会では、市の行政について、市民の皆さんの要望や意見を「請願」「陳情」として受け付けています。

くわしくは、議会事務局へ

定例会の詳細につきましては、下記施設にあります会議録を御覧ください。なお、平成20年第2回定例会の会議録につきましては、9月上旬頃閲覧可能となる予定です。

- 図書館
- 神立出張所
- 四中地区公民館
- 南支所
- 都和公民館
- 上大津公民館
- 上大津支所
- 一中地区公民館
- 六中地区公民館
- 都和支所
- 二中地区公民館
- 新治地区公民館
- 中央出張所
- 三中地区公民館

寄附の禁止について



政治家(候補者、立候補予定者、現に公職にある者)が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、政治家本人が出席する場合の結婚祝いや香典などの特定の場を除き、法律で禁止されています。有権者が求めてもいけません。

議案等議決結果

議案番号等	件名	上程年月日	議決年月日	結果
	会期の件	20.6.10	20.6.10	原案可決
報告第4号	専決処分の承認について(土浦市税条例の一部改正)	20.6.10	20.6.10	承認
報告第5号	専決処分の承認について(土浦市国民健康保険税条例の一部改正)	20.6.10	20.6.10	承認
報告第6号	専決処分の承認について(平成20年度土浦市一般会計補正予算)	20.6.10	20.6.10	承認
報告第7号	専決処分の報告について(和解について)	20.6.10	20.6.10	報告
報告第8号	専決処分の報告について(和解について)	20.6.10	20.6.10	報告
報告第9号	予算の繰越について(平成19年度土浦市一般会計繰越明許費繰越計算書)	20.6.10	20.6.10	報告
報告第10号	予算の繰越について(平成19年度土浦市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書)	20.6.10	20.6.10	報告
報告第11号	予算の繰越について(平成19年度土浦市土浦駅前北地区市街地再開発事業特別会計繰越明許費繰越計算書)	20.6.10	20.6.10	報告
報告第12号	予算の繰越について(平成19年度土浦市水道事業会計予算繰越計算書)	20.6.10	20.6.10	報告
報告第13号	土浦市土地開発公社の平成20年度事業計画について	20.6.10	20.6.10	報告
報告第14号	財団法人土浦市住宅公社の平成20年度事業計画について	20.6.10	20.6.10	報告
報告第15号	財団法人土浦市産業文化事業団の平成20年度事業計画について	20.6.10	20.6.10	報告
報告第16号	財団法人土浦市農業公社の平成20年度事業計画について	20.6.10	20.6.10	報告
議案第45号	土浦市監査委員条例の一部改正について	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第46号	土浦市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第47号	平成20年度土浦市一般会計補正予算	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第48号	平成20年度土浦市下水道事業特別会計補正予算	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第49号	財産の取得について(常備消防用化学消防ポンプ自動車)	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第50号	財産の取得について(今泉霊園用地)	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第51号	財産の取得について(瀧田地区団地(スーパーブロック)用地)	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第52号	市道の路線の認定について	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第53号	市道の路線の廃止について	20.6.10	20.6.24	原案可決
議案第54号	土浦市副市長の選任の同意について	20.6.24	20.6.24	原案同意
議員提出議案第3号	後期高齢者医療制度の改善を求める意見書について	20.6.24	20.6.24	原案可決
	閉会中の事務調査について	20.6.24	20.6.24	原案可決

意見書(要旨)

市民生活に係わりのある問題でも、それが国の仕事であったり、県の仕事であったりする場合、市の行政だけでは解決できないこともあります。そのような時、本市議会の意志として、国や県などの関係行政機関のほか政府などに「意見書」を提出して、問題の積極的な解決を求めます。

◆後期高齢者医療制度の改善を求める意見書

七十五歳以上の後期高齢者等を対象とした後期高齢者医療制度が、本年四月一日から導入された。この制度は、高齢者の医療費を社会全体で支える新たな公的医療保険制度として創設され、都道府県ごとに全ての市町村の加入により設置された後期高齢者医療広域連合が運営を行っている。この制度が始まった四月一日以降、保険証の未着や保険料の徴収ミス、年金からの天引きが多くの反感を招くなど、制度そのものへの信頼が揺らぎかねない状況となっている。また、保険料負担において、一定の激変緩和措置が設けら



れたものの、被保険者の負担のあり方及び高齢者担当医の導入などの医療制度の改正に關し、多くの問題が指摘されている。国は、国民に制度の意義を十分に理解してもらうと同時に、医療保険に対する不安を払拭するための改善努力を行う必要がある。よって、本市議会は、高齢者が安心して医療を受けることができるようにするため、国において低所得者へのより一層の配慮など、負担の軽減を図るとともに、制度導入後の状況を十分把握、検証し、改善すべき問題点を明らかにしたうえで、早急に必要措置を講ずるよう、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

平成二十年六月二十四日
【提出先】 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 厚生労働大臣

平成二十年第一回臨時会

平成二十年第一回臨時会を七月十七日に開催しました。

今臨時会では、二件の専決処分報告のほか、議案一件を可決しました。また、農業委員会委員の任期満了に伴い、三名の委員の推薦が行われました。

◆土浦市農業委員会委員

- 久家 秀子 氏 (今泉町一四二八番地)
- 中島 孝男 氏 (沢辺八二番地)
- 矢口 清

■報告第十七号 専決処分の報告について

下水道施設による車両損害事故に係る和解 (報告)

■報告第十八号 専決処分の報告について

公用車による交通事故に係る和解 (報告)

■議案第五十五号 市長及び副市長の給料月額の特例に関する条例の制定について

(原案可決)

市長からの説明の後、休憩中に総務委員会を開催し、執行部から説明を求めました。休憩後に行われた本会議では、総務委員長の報告並びに質疑応答が行われ、採決の結果、原案どおり可決されました。



一般質問

一般質問は市政全般について、市長など執行部の考え、方針などを質問することです。各議員の一般質問の中から一つ取りあげて要旨を掲載いたします。

Tsuchiura City Assembly

土浦協同病院の建てかえ計画について



久松 猛 議員

質問 土浦協同病院は、全国有数の大規模病院であると同時に、本市においてかけがえのない地域医療の拠点である。本館となる西病棟が最も古く、耐用年数に近い状態と言われており、建てかえ計画が検討されている。現在地での建てかえは不可能と言われており、市外へ移転となると本市の地域医療体制に重大な影響を与えることから、市民の安全・安心を確保するため